

AIFA 第23回 JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会2024
西尾張地区大会要項

1 大会の運営について

(1) 試合上の注意

- ・予選リーグとして2～3チームずつの13ブロックのリーグ戦を行う。
- ・2023年度のU10西尾張リーグ、各ブロック1位は、予選リーグを免除とする。
- ・代表決定トーナメントは各ブロック2位以上の29チームで戦う。
- ・試合時間は、予選リーグおよび代表決定トーナメントともには20分―5分―20分とする。
(同点の場合、3人によるPK 戦を行う)
- ・リーグは勝点制とする。
勝:4点 PK 勝:2点 PK 負:1点 負け:0点
- ・順位決定方法
1. 勝点 2. 得失点差 3. 総得点 4. 直接対戦の勝敗 5. 抽選

(2) 大会注意事項

- ・ 2023年度公益財団法人日本サッカー協会8人制サッカー規則の規則に準じる。
- ・ 登録選手は16名までとし、出場は16人までとする。自由交代制とする。
- ・ 試合球は手縫い4号球(JFA公認球)とし、各会場で2個準備のこと。
- ・ 警告は、通算2回受けると次の試合のみに出場できない。退場は次の試合に出場できない。それ以降の処置については西尾張規律委員会にて決定する。
- ・ ユニフォームは正副2着4色を準備し、背番号・胸番号を表示すること。又、若番が正(メイン)のユニフォームを優先して着用することができる。GKはシャツのみを可とし、パンツ・ストッキングはFPと同色を可とする。
- ・ ベンチには、登録選手・監督・コーチ2名以外入ることができない。(控え選手はビブス着用)
- ・ コーチエリア以外のサイドコーチはしないこと。
- ・ 選手は事前に爪を短くしておくこと。
- ・ すねあては必ず着用すること。
- ・ WBGT25℃以上で大会運営をする場合は、飲水タイム(1分)を行う。この場合の1分間は試合時間に含めない。
- ・ WBGT28℃以上で大会運営をする場合は、クーリングブレイク(3分)を行う。この場合の3分間は試合時間に含めない。また参加チームは日除けテントを持参し、安全に考慮してベンチに設置する。
- ・ チーム受付とメンバー表提出は、試合30分前に、選手証・審判チェックは試合10分前迄に行うこと。(2024年度選手証持参のこと)
- ・ メンバー表は、試合ごと1部提出すること。着用するユニフォームの色に丸をつけること。
- ・ 受付時刻に間に合わないときは没収試合とし、0-10とする。
- ・ 愛知県大会の予選を兼ねており、懲罰規定上の当該競技会とみなされ、地区大会終了時点で退場による未消化の出場停止処分は愛知県大会において順次消化する。
- ・ 警告を2回受けた選手・監督・コーチは、次の1試合に出場できない。
- ・ 退場を命じられた選手・監督・コーチは、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、西尾張4種役員会において決定する。(AIFA4種委員会に報告書提出)
- ・ 県大会出場チームで、地区大会で警告を1回受けた選手・監督・コーチは、愛知県大会に累積になります。

(3) 大会申し合わせ事項

- ・ 第一試合の両チームは、会場設営に協力すること。
- ・ 第二試合以降の審判の割り振りは、勝者1名・敗者1名とし、自試合の次の試合を担当する。(ただし帯同は2名とする)
- ・ 審判は、審判証(写真付)を提示し、必ずワッペンをつけた審判服を着用すること。
- ・ 試合開始5分前にコイントスを行う。入場は、本部側を向き整列し挨拶後、各ポジションにつく。試合終了後は、本部側を向き整列し挨拶後、速やかに自軍ベンチに戻り、ベンチを空ける。
- ・ 試合前のチーム集合写真撮影を行わない。
- ・ 試合中のウォーミングアップは、交代を予定する選手のみとし、他の選手は行わない。
- ・ 最終試合のチームは、会場の後片付けに協力すること。